

## 静岡市立清水病院、神経内科での研修を終えて

静岡市立静岡病院初期臨床研修医 佐藤英之

2週間というとても短い期間、先生方、その他関係者様の温かいご指導、ご協力のもと、非常に充実した時間を過ごすことができました。

私が初期研修をしている静岡市立静岡病院では、神経内科は常勤医がおらず、今回は見学という形でしたが清水病院での神経内科の研修をさせていただきました。

一番の目的である、静岡病院でみるのがほとんどない神経変性疾患や脱髄疾患など、いわゆる神経内科らしい疾患、また認知症の評価方法などをみることができました。静岡病院では、脳血管障害は脳神経外科、末梢神経障害の一部は整形外科で経験しますが、今回の研修を通じて神経内科的なアプローチ法や身体所見、神経所見の取り方など、参考になりました。こちらで学んだことを、残りの初期研修期間、そしてその後の診療の中で生かしていければと思います。

それから、清水病院にはドトールコーヒーやファミリーマートが入っていたり、手話通訳など、静岡病院にはないものがありいいなあと思いました。また、職員同士が気軽に声を掛け合っていて雰囲気の良いところだなあと思いました。

来年からは、見学という形ではなく、きちんと初期研修の一環として研修させていただけると聞いているので、より主体的に関われるようになり、さらに充実した研修となることを期待しています。

最後に、心よく受け入れていただきましたご関係者様、神経内科の先生方に非常に感謝しています。どうもありがとうございました。

## 静岡市立清水病院 神経内科研修 感想

静岡市立静岡病院研修医 成島 唯人

この度は清水病院神経内科での研修を受け入れて下さり、ありがとうございました。私が初期研修をしている病院では神経内科での研修ができないこともあり、神経内科で入院も扱っている清水病院で研修をさせていただく機会をいただけたことをありがたく思います。

神経内科の研修では主に浅利先生につかせていただき、病棟・外来研修をさせていただきました。

病棟では脳血管疾患の方を多く診させていただきました。清水病院はリハビリテーションに力をいれていらっしゃることもあり、脳血管疾患での入院初期の段階から、多職種が連携して退院にむけた治療計画に参画している様子を見ることができました。

外来では脳血管疾患以外にも、認知症、変性疾患の方を診させていただくことができたほか、腰椎穿刺などの手技も経験させていただくことができました。また、医療スタッフ間での意見交換も活発に行われており、とても雰囲気の良い病院である印象を受けました。

貴重な経験をさせていただくことができたので、今後に活かしていきたいと思います。2週間という短い期間ではありましたが、ありがとうございました。